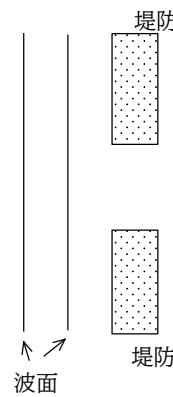


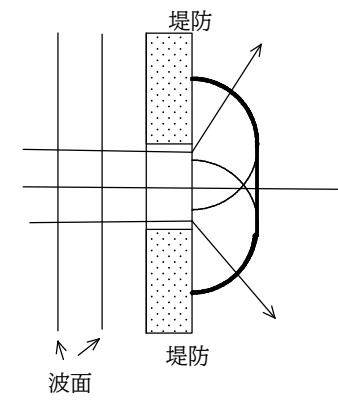
ホイヘンスの原理 作図ドリル

1. 回折

右図は堤防に当たる波である。
堤防に平行に入った波が堤防の隙間を抜けた後の波の波面及び射線を作図せよ。

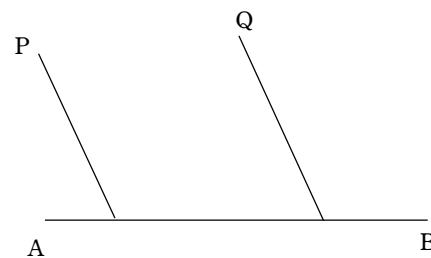


(解説)

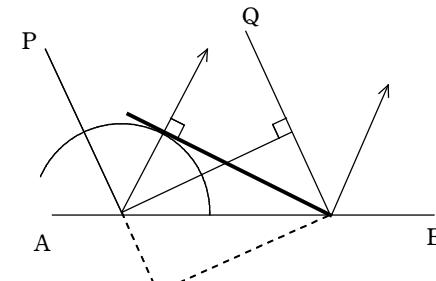


2. 反射

反射面ABに入射した波の
射線P,Qを右図に表している。
この波の反射波を作図せよ。



(解説)

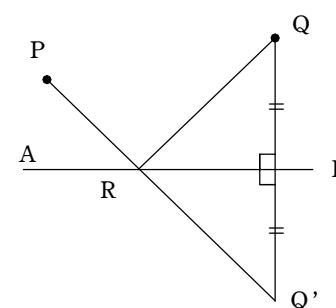


3. 反射

P点から出た波が、反射面ABに反射して
Q点を通過した。AB上の反射点Rを作図せよ。



(解説)



4. 屈折 1

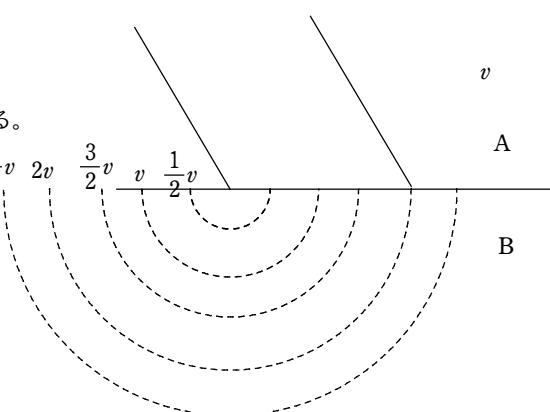
右図は波の速さ v の

媒質Aから波の速さ $\frac{1}{2}v$

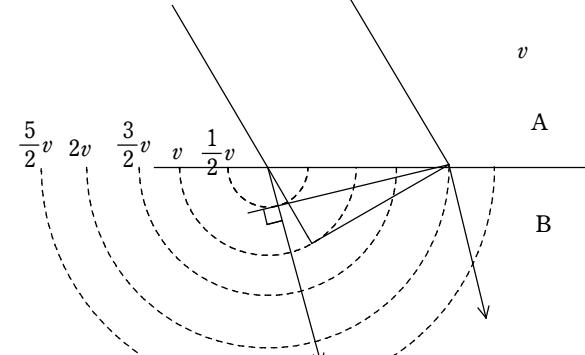
の媒質Bに入るときの
波の射線を示したものである。

屈折波を作図せよ。

破線の円は波の速さを
示す円である。



(解説)



5. 屈折 2

右図は波の速さ v の

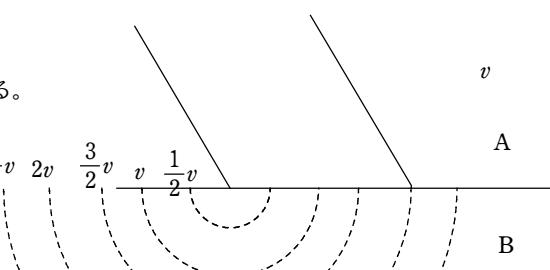
媒質Aから波の速さ v

の媒質Bに入るときの

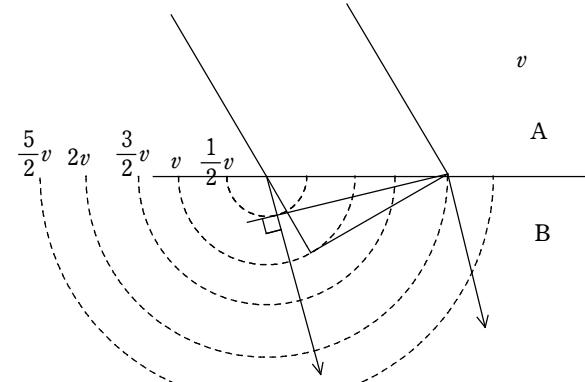
波の射線を示したものである。

屈折波を作図せよ。

破線の円は波の速さを
示す円である。



(解説)



ホイヘンスの原理 作図ドリル

6. 屈折3

右図は波の速さ v の

媒質Aから波の速さ $\frac{3}{2}v$

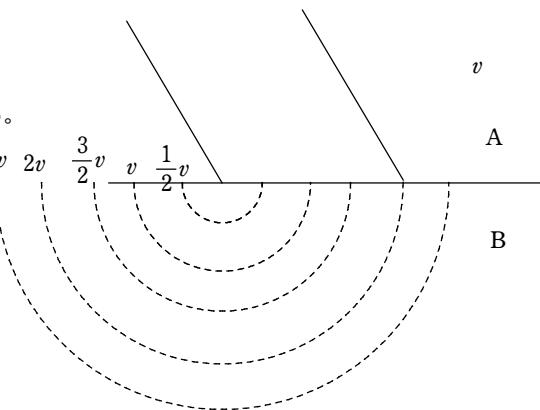
の媒質Bに入るときの

波の射線を示したものである。

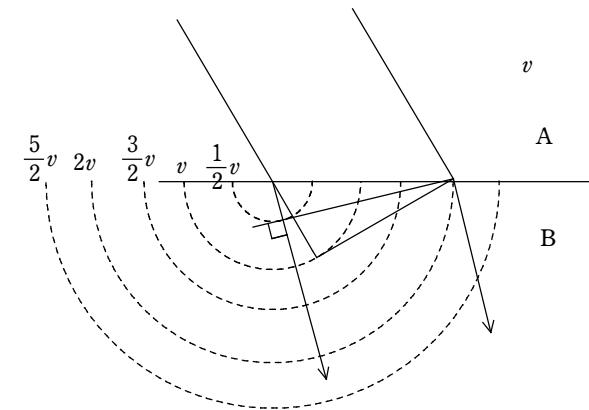
屈折波を作図せよ。

破線の円は波の速さを

示す円である。



(解説)



7. 屈折4

右図は波の速さ v の

媒質Aから波の速さ $2v$

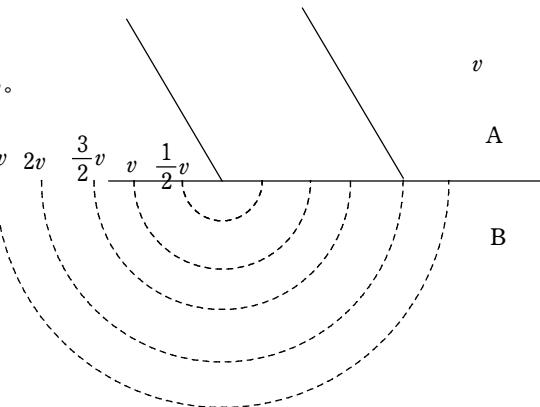
の媒質Bに入るときの

波の射線を示したものである。

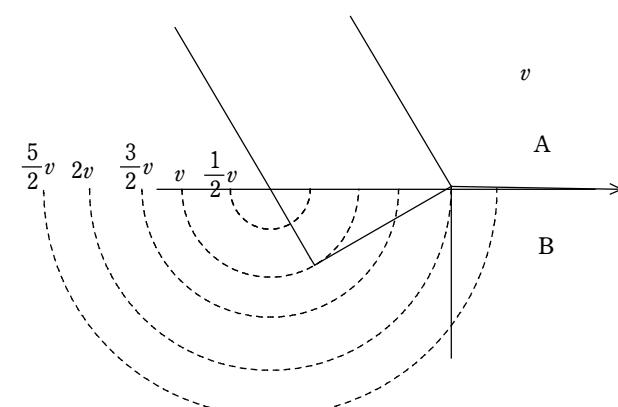
屈折波を作図せよ。

破線の円は波の速さを

示す円である。



(解説)



8. 屈折5

右図は波の速さ v の

媒質Aから波の速さ $\frac{5}{2}v$

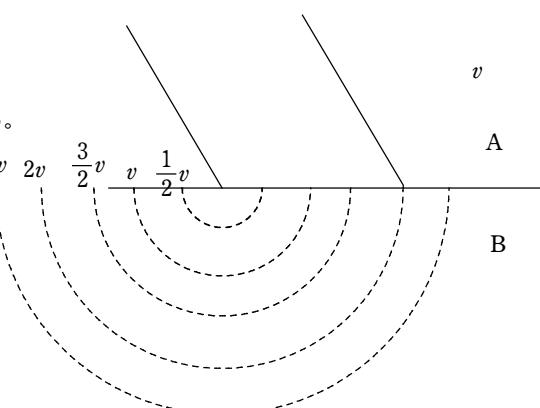
の媒質Bに入るときの

波の射線を示したものである。

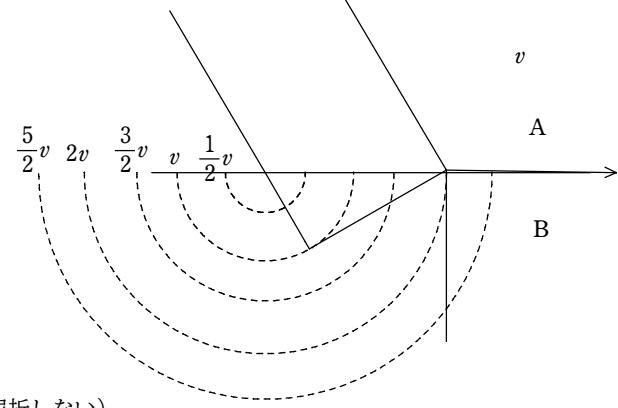
屈折波を作図せよ。

破線の円は波の速さを

示す円である。



(解説)



作図不能（屈折しない）